

要点
4

新調する家具、カーテン等の 材質や薬剤処理の有無の確認を

解説

- 新調する木製家具、ソファーなどの家具類に使用されている材質や薬剤処理の有無などの確認を
- 収納家具、建具、畳、カーペット、カーテンなどに使用されている材質や薬剤処理の有無などの確認を

建築材料に気を配っていても、家具やインテリアから化学物質が放散して、室内空気を汚染してしまう場合があります。

木製家具の多くは合板でできており、ホルムアルデヒドを含んだ接着剤や塗料が使用されているものがあります。

また、カーペットやカーテンなどのインテリア材には、防煙処理や防虫処理のためにホルムアルデヒドや防カビ剤などが使用されているものがあります。

身の回りの家具類やインテリア材には、私たちが思いもしない様々な化学物質が使われていることがあるので、購入する際には十分注意しましょう。

家具やインテリアのほかにも、トイレや台所などで使用する芳香剤・消臭剤、ヘアスプレーや整髪料などの化粧品類、化学繊維の衣料品、ラッカーやマーカーなどのホビー用品、衣類の防虫剤など、生活用品のなかには化学物質の発生源になり得るものが数多くあります。

長時間生活する寝室や子供部屋などは、家具やインテリアのほか、これらの生活用品の使い方にも配慮して、化学物質の影響をできるだけ少なくしたいものです。

住まいの中の発生源について



主な化学物質の発生源と健康影響

化学物質名	発生源	症状
イソプロピルアルコール	接着剤、油性ラッカー、水性ニス	めまい、頭痛、吐き気、うつ状態
キシレン	接着剤、油性ペイント、木材防腐剤、壁紙、塗料、芳香剤、油性マーカー	目・鼻・喉を刺激し、バランス感覚を失わせる
酢酸ブチル	油性ラッカー、壁紙	結膜炎
スチレン	断熱材、畳、鉱物ウール、接着剤、プラスチック製品、フィルム	粘膜の炎症
トルエン	集成材、接着剤、油性ラッカー、木材防腐剤、壁紙、鉱物ウール、グラスウール、洗剤、塗料	疲労、めまい、体力減退、不眠、呼吸器疾患の悪化、特にぜん息
ベンゼン	断熱材、カーペット	粘膜刺激、皮膚の炎症
パラジクロロベンゼン	防虫剤、消臭剤	めまい、頭痛、腎炎、発ガン性もあり
ホルムアルデヒド	接着剤、防カビ剤	目・喉の痛み、頭痛、嗅覚の鈍化